

委員会提出議案第10号

市議会等の要求により出頭又は参加した者に対する実費弁償  
に関する条例の一部を改正する条例制定について

上記の議案を別紙のとおり、南相馬市議会会議規則第14条第2項の規定により提出します。

令和7年12月22日提出

南相馬市議会議長 鈴木昌一様

提出者 議会運営委員会副委員長  
岡崎義典

提案理由

南相馬市議会委員会条例に意見交換会に関する規定を設けることに伴い、委員会が開く意見交換会に参加した者等に対する実費弁償を支給するため、必要な改正を行うものである。

南相馬市条例第 号

市議会等の要求により出頭又は参加した者に対する実費弁償に関する条例の一部を  
改正する条例

市議会等の要求により出頭又は参加した者に対する実費弁償に関する条例（平成１８年南  
相馬市条例第４６号）の一部を次のように改正する。

- (1) 次の表中、改正前の欄の下線又は太枠で表示された部分（以下「改正部分」という。）  
を、改正後の欄の改正部分に改める。
- (2) 次の表中、改正後の欄にのみ改正部分があるときは、当該改正後の欄の改正部分を加  
える。
- (3) 次の表中、改正前の欄にのみ改正部分があるときは、当該改正前の欄の改正部分を削  
る。

改 正 後	改 正 前
<p>（趣旨）</p> <p>第１条 この条例は、地方自治法（昭和２２ 年法律第６７号。<u>以下「法」という。</u>）第 ２０７条<u>の規定その他法律又は条例の規定</u> に基づき、市議会等<u>の要求により出頭、参</u> <u>加又は出席</u>した者の実費弁償の支給に関し 必要な事項を定めるものとする。</p> <p>（<u>実費弁償の範囲</u>）</p> <p>第２条 <u>次に掲げる者に対し、実費弁償を支</u> <u>給する。</u></p> <p>(1) <u>法第２０７条の規定により出頭又は</u> <u>参加した者</u></p> <p>(2) <u>公職選挙法（昭和２５年法律第１００</u> <u>号）第２１２条第１項の規定により出頭</u> <u>した者</u></p> <p>(3) <u>農業委員会等に関する法律（昭和２６</u> <u>年法律第８８号）第３５条第１項の規定</u> <u>により出頭した者</u></p> <p>(4) <u>南相馬市議会委員会条例（平成１８年</u> <u>南相馬市条例第２４１号）第３０条第１</u></p>	<p>（趣旨）</p> <p>第１条 この条例は、地方自治法（昭和２２ 年法律第６７号）第２０７条、<u>公職選挙法</u> <u>（昭和２５年法律第１００号）第２１２条</u> <u>第３項及び農業委員会等に関する法律（昭</u> <u>和２６年法律第８８号）第２９条第４項の</u> 規定に基づき、市議会等<u>に出頭又は参加し</u> た者の実費弁償の支給に関し必要な事項を 定めるものとする。</p>

<u>項の規定による意見交換会に参加した者</u> <u>(5) 南相馬市議会議員政治倫理条例（令和</u> <u>4年南相馬市条例第19号）第9条の規</u> <u>定により出席した者</u>	
(実費弁償の額) <u>第3条</u> 【略】	(実費弁償の額) <u>第2条</u> 【略】
(支給方法) <u>第4条</u> 【略】	(支給方法) <u>第3条</u> 【略】

附 則  
この条例は、令和8年4月1日から施行する。